



JP 広報

一宮

いちのみや

一宮をどんなまちに？

政府では、人口減少や東京への一極集中を是正するために、すべての自治体に地方版総合戦略の策定を求めています。

そこで、町の人口を維持し、仕事を創出し、若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえ、安心して暮らすための戦略と地方創生への道筋を考える「一宮町地方創生セミナー」を開催します。

～詳細は8ページ～

平成27年 6 月号

発行 千葉県長生郡一宮町
編集 一宮町役場まちづくり推進課
電話 0475 (42) 2111 (代)
人口 12,438 人 (+27人)
男 6,114 人 (+17人)
女 6,324 人 (+10人)
世帯数 5,092 世帯 (+36世帯)
面積 22.97 k㎡
※平成27年6月1日現在
()内は前月比
ホームページ
<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

NPO法人一宮町 体育協会 座談会

今年設立から47年を迎えた一宮町体育協会。長年にわたり、町のスポーツ振興や健康増進に多大な貢献をいただいています。今回はその紹介を兼ねて、体協の皆さんと座談会を開きました。

町長：体育協会（以下、体協）には、町のスポーツ普及と町民の健康づくりや各種イベントへの多大なご協力に感謝しております。

昨年度、体協はNPO法人になりましたが、その経緯と目的はどのようなものだったのでしょうか。

NPO法人一宮町体育協会

会長：大場謙次郎さん



▲大場会長

大場：これからの体協は、自立し、町民の健康づくりを含めたあらゆる面で、町のために活動していきたいと考えています。そのためには、町からの補助金のみ頼るのではなく、自主財源を確保する必要があります。NPO法人化することで、今までよりも柔軟な活動を行うことができるようになります。様々な活動を通して、町の活性化に貢献していきたいですね。

NPO法人一宮町体育協会

事業部長：武腰茂信さん

武腰：私たちはNPO法人化をするにあたり、NPO法人一宮町体育協会憲章というものを作成いたしました。それは、広報の体協ニュースにも載っているのですが、一宮町のスポーツの発展、町民の健康維持・増進に努めるといった5項目からなるもので、これからの体協の活動の基盤となります。

また、今まで以上に自主的な活動を多く行い、それを外に向かって発信していく努力が必要であると感じています。

町長：体協には、野球やテニスなどの専門部とは別に、総合型地域スポーツクラブである、エンジョイス

の記事が増えていくのではないかと思っています。

町長：最後に、NPO法人になった体育協会ですが、今後のビジョンを教えてください。

大場：スポーツの振興と町民の健康づくりを今まで以上に推進することをベースに、今までよりも大きな目標を目指して活動していきたいと考えています。また、町全体の活性化にも関わっていききたいと思っています。

例えば、昨年から始まり、大盛況だった九十九里トライアスロンでは、体育協会もボランティアスタッフとして参加しました。そこで感じたのは、今後は、町の商店街や飲食店にも多くの選手が立ち寄ってもらえるような、町全体を巻き込む仕組みづくりが必要なのではないかということです。トライアスロンの開催は、外部に対しての大きな発信力となるものです。このイベントを最大限に利用して、参加選手だけではなく、町民にとってもメリットが生まれるようにしていただきたいです。

町長：貴重なお話、ご意見ありがとうございます。町では今後も多くの町民が、スポーツに触れ、健康維持・増進できるまちづくりを目指してまいりますので、ご協力をお願いします。



▲武腰事業部長

スポーツクラブがありますが、どのような活動を行っているのでしょうか。

NPO法人一宮町体育協会

企画広報部長：荒木厚雅さん

荒木：エンジョイススポーツクラブは平成24年からスタートし、そのコンセプトは1つのスポーツに限定されず、子どもから高齢者まで、誰でも同じ土俵で楽しめるクラブだということです。主な活動としてファミリーバドミントンやミニバレー、ユニカールといった軽スポーツや、街歩きイベントなどを行っています。いろいろなスポーツをいろいろな人たちが楽しむことが、クラブのねらいであり、エンジョイススポーツクラブで気軽にスポーツに触れ合う人が増えれば幸いです。現在のところ、総合型地域スポーツクラブは、山武から勝浦までの

東上総地区では、一宮町と睦沢町にしかありません。一宮が中心となって情報を発信していきたいですね。

大場：これからの体協は、自分たちだけの活動ではなく、町民全体の健康づくりを積極的に考えていきます。近年、健康寿命という言葉が目立っていますが、町民の健康寿命を伸ばしていくことは、本人はもちろん、社会にとっても医療費減となるなど大変意義のあることだと思います。

町長：一宮町は現在、長生郡民大会総合5連覇中ですが、毎年勝ち続ける強さの秘訣は何でしょうか。

大場：町の体育協会会長は、私が体協に入った40年前から首長ではなく民間人が務めてきました。行政の中の組織ではなく、民間人がトップであったため、自分たちがどのように活動していくのかを自分たちで考えてきました。この姿勢、考え方が他



▲荒木広報部長

町長：荒木さんは広報を担当しているらしいですが、原稿を書くにあたって大変なことはありませんか。

荒木：それと、各専門部において、大会前に決起集会を開き、士気を高めています。

郡民大会は17競技実施されますが、一宮町はそのうち15競技にエントリーしています。これは他の町村よりも多く、一宮町の多くの町民がスポーツに関わっているのかなと思います。

荒木：広報に毎回掲載している体協ニュースは2007年からスタートし、今年の4月号で93回になりました。原稿を作成するにあたっては、毎回記事集めに苦労します。郡民大会など、大きなイベントがない月は悩みますね。今後はNPO法人化したこともあり、新たな事業について

スポーツを真ん中に

NPO法人一宮町体育協会 憲章

- 一宮町体育協会は、
- 一宮町の体育スポーツを統括・代表します。
- 一宮町のスポーツの発展を図り、支援します。
- 町民の健康維持・増進、体力向上に努めます。
- 健康をテーマとしたまちづくりを推進します。
- 健康寿命日本一の町の実現を目指します。

一宮町体育協会